



2022年8月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH

東京税関羽田税関支署



羽田空港貨物取扱量

総取扱量は7ヵ月連続減、積込量は8ヵ月連続減、取卸量は6ヵ月連続減

概要

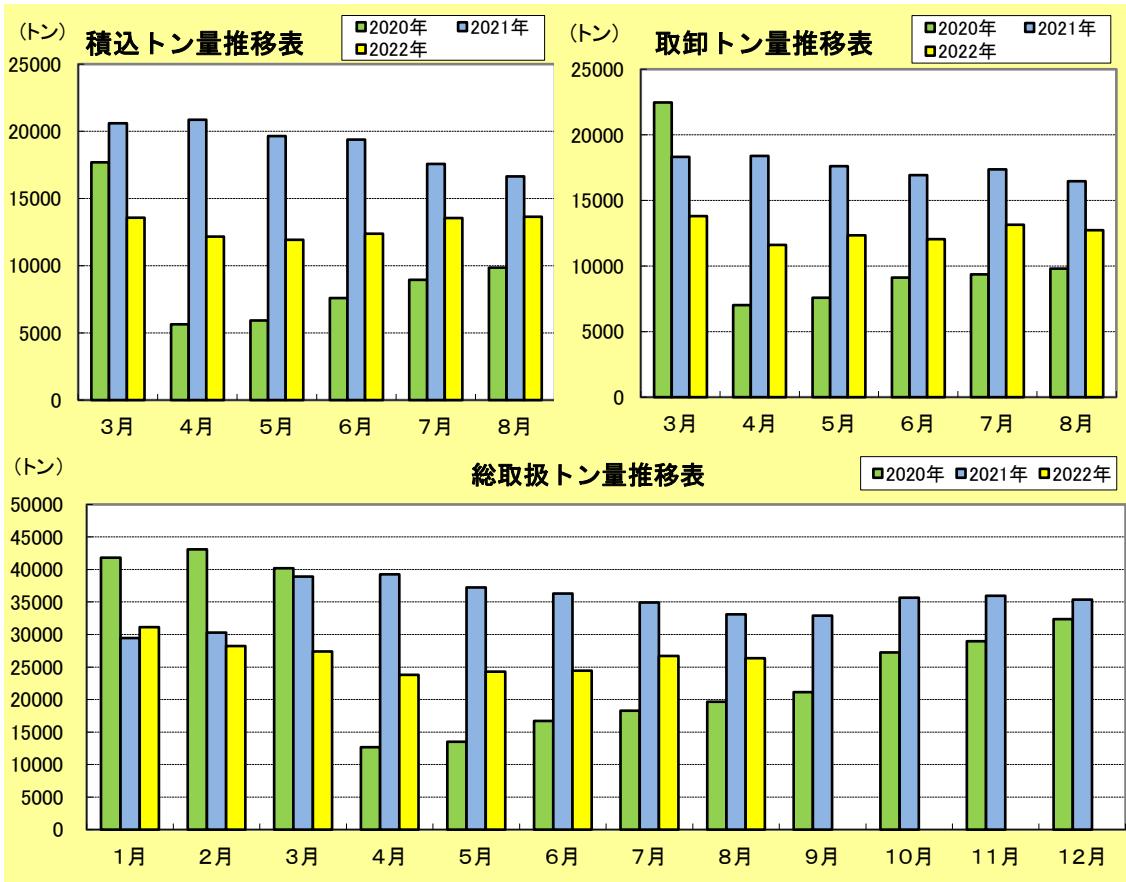
2022年8月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 26,381トン(前年同月比 20.3%減)

積込量 13,642トン(同 18.1%減)

取卸量 12,739トン(同 22.6%減)

となり、前年同月比でみると、総取扱量は7ヵ月連続、積込量は8ヵ月連続、取卸量は6ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 859トン(前年同月比 28. 7%減、シェア 12. 6%)

その他地域通関 5, 952トン(同 24. 8%減、 同 87. 4%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は6ヵ月連続、その他地域通関は7ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 3, 393トン(前年同月比 26. 5%減、 シェア 45. 2%)

その他地域通関 4, 120トン(同 24. 2%減、 同 54. 8%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、6ヵ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 6, 831トン(前年同月比 9. 4%減)

取卸量 5, 226トン(同 18. 4%減)

となり、前年同月比でみると、積込量は9ヵ月連続でマイナス、取卸量は8ヵ月連続でマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年8月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 873トン(前年同月比 21. 4%減、 シェア 25. 7%)

ドライ貨物 2, 520トン(同 28. 1%減、 同 74. 3%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜等14. 6%(前年同月比33. 4%減)、水産物19. 3%(同36. 8%減)、果物22. 6%(同28. 7%減)、植物(切花等)26. 8%(同47. 6%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年8月			2021年8月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	3, 393	73. 5%	100. 0%	4, 614	144. 7%	100. 0%
生 鮮	873	78. 6%	25. 7%	1, 110	169. 5%	24. 1%
ドライ	2, 520	71. 9%	74. 3%	3, 504	138. 3%	75. 9%